

# 請願文書表

〔令和7年11月20日  
第4回市議会定例会〕

受理番号	請願第2号
受理年月日	令和7年11月10日
件名	安心して医療が受けられ、健康が守られるように国民健康保険料の改善を求める請願
請願の要旨	・国民健康保険料を引き下げる事。 ・子供・子育て支援として均等割減免を18歳まで拡充すること。
紹介議員	北島定、小黒啓子、酒井豊実
請願者の住所、氏名	浜松市中央区上島三丁目33番6号 静岡県西部地区労働組合連合内 浜松・国民健康保険を良くする会 代表世話人 土田朋広、堀内慶一 ほか2239人
付託委員会	厚生保健委員会

# 安心して医療が受けられ、健康が守られるように 国民健康保険料の改善を求める請願

浜松市議会議長 高林 修 様



2025年11月10日

請願者 住 所 浜松市中央区上島 3-33-6  
静岡県西部地区労働組合連合内  
TEL(053)-545-9719 FAX(053)-545-9720  
団体名 浜松・国民健康保険を良くする会  
代表世話人 正田 朋広  
堀内 慶一  
他 2240筆  
2,239

紹介議員 北島 定 小黒 啓子 酒井 豊実



## 【請願趣旨】

健康を維持し、元気に暮らることは、市民共通の願いです。国民健康保険(国保)は、国が責任をもって財源を確保し、国民に必要な医療を給付する社会保障です。

年金者や自営業者などが多く加入する国保は、国民皆保険を支える柱となっています。

しかし、国保では他の保険にはない均等割・平等割が付加され、保険料が所得の15%を超える場合もあるなど、高い保険料負担が生活を圧迫しています。

物価高の中で高い保険料が払えず、滞納して満足に医療が受けられない方も出ています。

浜松市の国民健康保険財政は黒字で基金もあり、保険料の引き下げは可能です。浜松市は政令市の中でも国保料が高く、平均より2万円以上高くなっています。

就学児未満の国保均等割半額が実現しました。全国では、子育て支援の観点から自治体独自で18歳までの均等割減免が進んでいます。

だれもが安心して医療を受けられるよう、以下の事項を請願します。

## 【請願事項】

- 国民健康保険料を引き下げてください。
- 子ども子育て支援として均等割減免を18才までに広げてください。